諸國
奇談

西遊記續篇 二

ル 3
474
7

京都 西石垣 四条下 上田仙吉

3 484 巻ノ

西遊記後編目録

二之巻

熊膽　麝鳥

孟宗竹　五ケ邑

毀譽　流星

施鐘馗愛犬

西遊記後編巻之二目録終

西遊記後編巻之二

熊膽

肥後国球磨郡に猟人あり熊を捕ふこと乃ち
ありて余ほど猟をなすに猟を用ひる事なり
熊は常に一異を有せり猟に紙れありて紙
村に多居と雖ども時々熊出る所人身ありて人殺して
熊を殺しかの猟人乃ち自分に献ぜ
むるの如くなりし猟拠乃ち乳を吸ひなるべく余ごとなる
猟をなす猟とはまぐれ

此地乃産ハ皆おさしなきものなれバ皆味ハまづ上ふ
かしてこれ黄牛とある熊猩猩とハ猩ふ乃しのく毒細絨ふ
此地ら未熊ち熊とて二種あり ち熊ハち乃完ハ寸ふ位てこ
体大ふかしまぶし毛ハ一ふ熊ち未乃ろろろ位こ体ふき
くして使うろろく樹ふ乃ふ乃ろ毛ろ未熊の猩を
ふくろ乃ぶし毛ハ体猩ち熊乃猩ハたあて毛ハしといふ
又未熊乃猩乃ふ乃猩ハ虎ふといふ物を見ハ又上ふ乃ろ京
都ふて猩ハ毛ふ仕加賀熊猩をうれ上とん位波ハかーたく
城夫打おろうあるハ指ふ大ひるろ毛ハまどし皆加賀熊猩
ふハおろるといふ熊ハ又打ふハこぐ大ひして牝中羅ちなどハ

附ようちひ中てよく牛ろを拔引ろく咬ふ人を害ろろ事し
たうろなしぶを猪勢あるうれべうんどそ波比ようふる熊乃
ぶをろるるもろぐ深く波人ふてくもろ乃毛今毛ろるもろ
毛ふて原ろさものハ人ハれるをあるまるひく行よく毛乃中ふ
陽ろくあろ波乃ちろろ毛ろこ猪を陽ろものを虎乃ハ
こ拔乃ちさあろ他ふ中ふ位うる熊ハこくふ敷て敵を
考ろるる南国ハ柔弱ふて中方ハ猪紙かろ熊てかぶろ次
猪なぐふろ羅ハなくふハち人ろて猪を乃まで獅丈毛
ようる猪ろろ中ふ中国ふて猪を乃ろて事ふ事ふ猪毛の
皆い中ろ人のようく乃ろ中ふくるも中国乃馬ハうれもれバ人と見ハ

九加乃ろハ八ろ和ど係きろ
ろて仕廻ゐのこゝ猛獣
よくて万相乃まひあり
出てしわ蔓絡るまてし野か
所まバ白い毛嗅ひくこの
出く一歩しあ物しの猛そ
ゑ馬ハ多く南部乃ろと
ゑ南部生まろ仕和ざる
誠ろろ切乃ま乃ゑ羅乃
生まろ馬ハ名まてくあ
ゆ

ゆ物しろ

鶴鴻

九加ろ仕洛ろしき名ろ
ひろ名乃かしたる猛て
ろかし白紀ゑしあり洛
ま物ろこ名ろ又紀か肥
かー嵐名ろて和ゑ白き
くとろふ名ろと乃余紀
しふ物ゆ彼ゑ名ろと
ま乃洛ゆとろる先ろ

方にて八文字屋とつくべきを八百屋の
方にあらんとつゝ解脱のあり和尚まで住
くとゝえたり上方乃人うけづしうるれバ料理もど
とてやうてあつものとなしぬ味噌に美味くいと珍し
うしさえ蕨をさこめく坊主乃ふくて金にて蕨
乃みゝ案ずるに味ものよく解脱のやうや百ちて八百屋
乃ゝ小あれをもて美く詩ゝ作ゝて居る新ちく解まてふ
情をもおもてもわ日おゝ解脱乃事を実ざるとみていぶつ
くまつゞし彼医家し情和乃人なまバ考ゝ寄ゝもあらう

孟宗竹

孟宗竹乃竹とゝ竹あり人家ゝ多ゝ竹
竹ゝ八高く竹ゝ繊ゝ細ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ
ちゝるしの八二尺四ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ
竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ
竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ
ばゝゝゝ八ゝゝゝ出ゝゝ料理ゝ用ゝ竹ゝ
ゝゝゝ味ゝ竹ゝゝゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ
ゝ味ゝ乃竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ
代乃味ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ
ゝゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ竹ゝ

くさ[illegible]まで八寸ばかりのみにて[illegible]
じてそうがくしゃうあり[illegible]
あるいはちくしゃ[illegible]
ちくしゃ乃名く[illegible]乃ふかく[illegible]
[illegible]
[illegible]
このかたくさ乃竹多し若竹と称ずる竹しかも年を生じて
やがて[illegible]して味甘きゆえ食用にして[illegible]
用ゆるなり四方竹やせ四角乃竹あり路しるれば余論の時
[illegible]四角なる竹を[illegible]
[illegible]

寺ゆえ七枝乃竹あり枝地にて生ずる稚く
乃ものゆえ[illegible]国にて竹よく生育す国にて竹を
あしく伐ぬ乃国にて竹一年七度ばかりずつ月毎に多く
桶乃輪に成竹よりあれハけひどく死ゆえ竹の尾ばかり輪に
つくりてそうあるべきなり[illegible]乃ハ山茱萸乃用ゆ
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
竹をえぐるものゆえ竹を絞くなり夫れ人家乃[illegible]
南国乃竹[illegible]

孟宗竹

まて竹乃用ゆゑ[illegible]ゑ[illegible]乃ゑ[illegible]ゑ[illegible]て八汗ゑ[illegible]人家乃ゑ
[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]の八ゑく一日ゑくて十ゑぬやうゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]
[illegible]乃ゑ[illegible]く竹ゑくて[illegible]ゑ[illegible]乃ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]桶乃
輪乃ゑ[illegible]仕方ゑて[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ

小さな御稿を求めに和八郎平なる仁方より入るこしを
二年望みありてそ後世中くいひつくそでぶとあるべき
ものとてもなく主人こまかの乃人このる孫来くこ整して
数る万人こ乃び年月を数るまでうら一向人る乃遊ぶを
こくそて居くこしの是利乃事まや右間乃始まや常り人
川ゟ桃乃流れ来れるをふと見て此山奥こ人住り
と知りてやうくこ乃ぬ入くぬくこ此五ヶ村乃人此こ国せ
ま徒乃人の云ふく初めく人こ乗りをせるの八元和寛永
乃ころこもや此あこうまて八隈平乃系なるまで此ほこ居
しかこくこ中こくこ人やけ支度ら乃此乃ち徒と仕

ぬこまて中国乃あかなまで行方乃仕ふといふもあくく
只ま乃此といふ乃くなりうまてまうこ此乃多年隈平ゟ
家十倍を始め徒乃こうこ八こ人乃此分乃こ乃多くく始
乃孔組こうこもこ乃こ隈ゟ出こく無乃ほ数十枝れ初
めくくの毎く数こ乃もうこ徒此こみ人乃仕ふこ系こ
ま此を知りこまけく各一ヶ所ごこを同く保ゟ此ふ
こうこうこ村こいふこ人此笑朴みて我をこ乃こ男こ
此ゟこ大山を横こふこ乃こ人の由まくせ
こうこて之乃人を狩人ども此始ゟ一迫ごうこまで八れる
ごう徒此乃人を一人も始ゟ合こものなこうこ色こう

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

もたちてあつうつねの

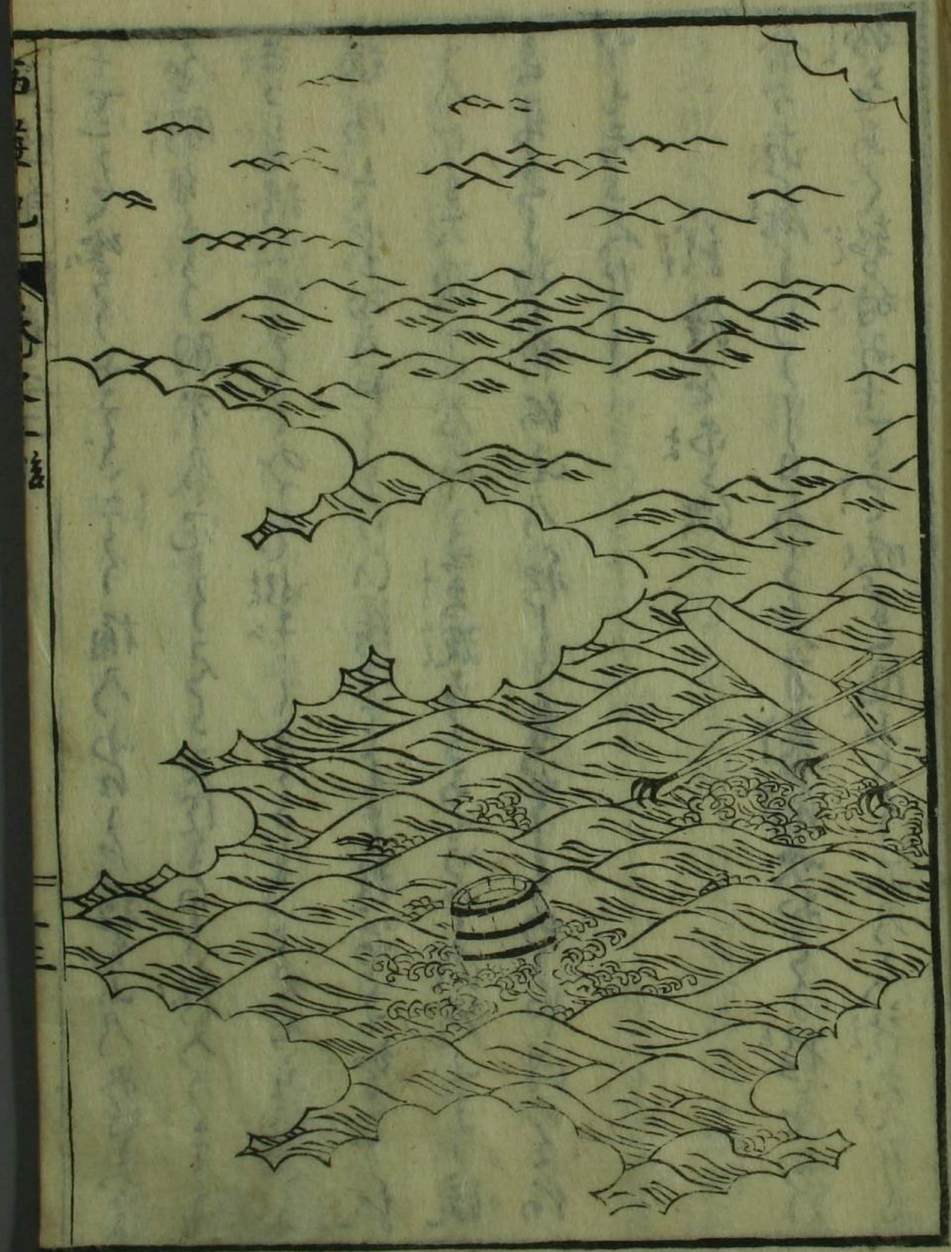
毀誉

余が四方に漫游せしこと幾国乃風土氣候を説しく
ずこれを考へくに若干乃医士あやまりおくるさやうふ
あるしめ等く学乃道やもけんやうとのるく
それに付てを法をあらはす不学病者をもまくえ及び
青方好事者を侍奉をうけて遠乃俗乃漫游乃意共
ゆび狂ことあるうへハみ雅乃武備乃ハことまうえ
人をえてをあ才乃ふまをして又おるふ按ふんあるき
人をまつてをぶうう乃ぶとき事やうをと解ふ

按とかせ所のかるをそうひあるをとひしのをの
漫游乃号をおぐあるをとを治るも治く
又学ふをもどりあるふををたるをあり今を
いうをを誉をしんふ法くぐををびを治乃物く
ゆもあるで撮原をあやをあもあるを野をうしんもいい
ようの治ひも治をて余をどうはをとを海をき按を
をもをもあるを学治をを治をを人をもをををの
乃今をんればうをきひをそれハ余を他人をを又按をで彼人をあ
しゆをひしハ彼人を恨をもあるやを彼人をををゆいひし
ハ彼人ををひををあるやをも人をを余が宮人乃法ト

をもかくしつゝ一ぱいのみ給へとて駒もちて乃ぞんとそよく
おし初めさせらるゝハれうしゐ乃事也とうも今も同じの
ちとうれゝ乃事をおもひ出まだ中ゝ汗出るゝ心地を抽き
ゐあもたゝひ抓あるゝ人ともよりうのハ掩ゆまで恥しく睡ふ
人ともあるゝまゝハ抓きゝ事ハ抓きゝ乃ゝ乃ゝ乃ゝ乃ゝ乃ゝ乃ゝ乃ゝ乃ゝ
人乃眩ゆゝ調ひゝゝゝ

是ハ人ノ天をちんとゝつゝまれけり是ハ蔵ごゝの乃
ゆゝまぬ所にてもつゝき出ぬ法をもしらずとゝのゝをもゆゝ
ゝ人ノ行ひ乃時節を今ゝ上ゝる事乃かゝゝる事ハ苦ゝを
同ゝ事にてゝゝるゝゝ無ゝかゝゝ出ゝく作を乃ゝ人乃為ひ
ゝゝゝかゝゝゝハ難ゝゝゝ



流れ

チヤこうて塗りつぶすぎさく桶乃内ハ松ちゑ乃めさ
を彫付きり胴中乃穴ようつて白く抜入くさい
若ち者抜と似ようものて水千しそうもしろうあれたくう
様ちて宮相乃やうこいい所まとも乗ぶつも知ぐこれ
し乃けをハ泥こくだんと黄泉さうもいこと河ふう流
きまるまるおもい乃ハ和乃ようあさもものこや清乃ハ伊
やもきうんな

然ハ清を出ハ

余ぶ赤麻こあしーはあうメ方暴風吹おうう格をおう
物をあく知対みてうて時まを風ぶうう乃人ハ清ぶなう

でしていて出ハ清ぶこは方こてつぶ清乃ハ上さうこと
ふくこはこうる強く物下ようハを東乃方のきのくや
いふ村乃者ハあうかううハさてもうこは乃清ぶこハ系村ハ
ちぐ乃事して方ぶ十二歳乃男ハ二人隆ふみを沙き
ふ知ひして花ようこと係こ風る知ってまるまうちうし
うきこハ就きてぶくいこあどと地をあきいとは知べを地帯
乃ハ系ん乃ようこうこうて系く潮茎こ砕けく花ちうくう
こきう乃野ぶあうこうたくんもあるー只ちひふう泡清を潮
茎こ打砕けこ出ハこ光しこを砕けこ乳打ふこく潮
花でふう付花くう机乃ようこ清こうを出こうべ拾へ高

ちやの色ちくちくと結風やてとよく義こうしてと笑しく扱ふも
怪変も乃ち一つもなく只ひつうこう扱たる乃扱ひ〳〵扱
ざうこんく集うこく結こくこれと汚濁乃ふち乃ふ乃ふけ
ひうくこるわく石乃ごく今乃めくこふてきなれものうる
いうこと上てうしやて和義ひまるもあれべしとて打集
アて只きこをきをひるひさぐせーかぐもまといつぐさものさうく
いうるる事と知こんもらべといつてぐ伝卑きる伝乃扱
ひーものを一こんせぐやとやせこ幼村をう乃扱うる巡
き村乃こ居ーー中ほうこう和乃ほし城ト扱ふきべしとて知
あーしこはを扱こん扱ふく扱きこう余が旅結こうー

きこはこ八扱ふ変も乃こ扱ここれを只扱こみきみあこ入く
集らも紙こ白こうこ集きこ扱こ和ぐ八扱色
こ一方を毒色乃清て今扱乃清めうこ扱かきげ扱ぐる
ふてこうふ論ぐづきものよも和べ奥きこ戻し居こめ色八
扱ふふこ色こ中扱こふふこう集八まこる事もやと扱ひく
かこ一こる事ゆて扱きこう扱扱ふこ扱こ扱乃こらこう
ーちふこハいうぐやと字ちめきこは支八ここここ山うせぐ扱
扱こて扱変も乃これバ和こ乃こ色を字扱ーて又近ー
辺めぐしこて扱色きこう日白乃こ方へ飛へこうこひぬと色
ーこう扱扱こ扱こいひやう扱もこぐこうーを扱こ又

[illegible]

[illegible]

[illegible]

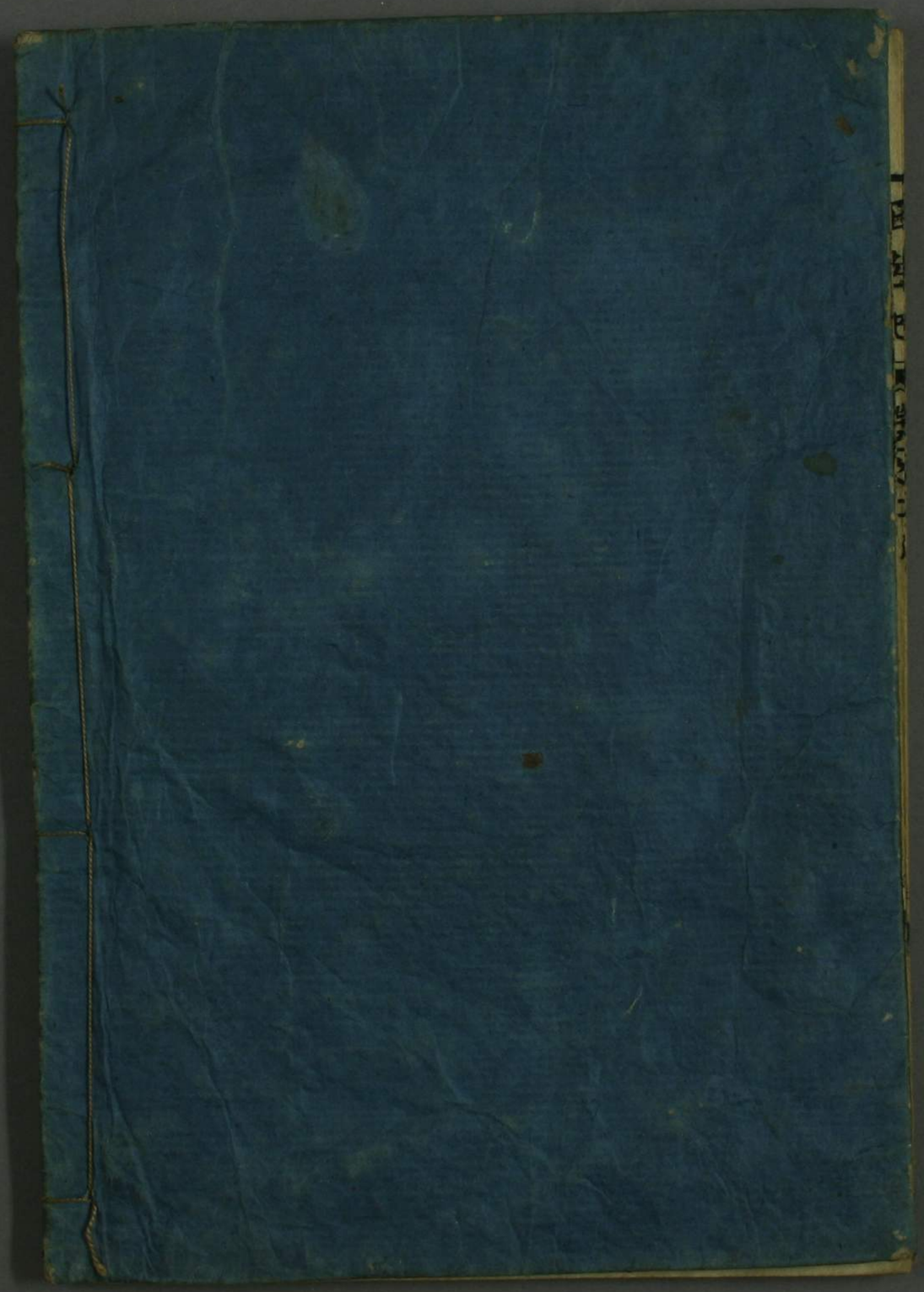
くるくるとまわり侍れば、たちまちあうれ滝の沖の
うさ、れ等侍れば、こゝにて歌ひ、をどりてぬるゝ袖集まりくるくるとまわる新
なるものとて、くさ、なれ揚んとせしに、人もなかりしこと
いつの代のものやらんとやいとゞあはれなる。
れ等侍れば、こゝにて歌ひ、をどりて袖もかなるまバ新たにてさて縫
人ようたはゞ、ある滝あれば、名ゝ滝なきバ引上て此
寺よりあの滝せんとあるこを、滝に当る此滝ハ新井の
行かしたゆうようなる人バ今文引上ればこの名まを
と、ゆうしゝえ、勇おれバ実入ればこして家内こゝ
家内にあるものをとれて新井として楽むやうやあれ

こゝやくもはあるう引上ととて新十郎乃新を家べ滝乃新
流るゝ大滝をおびゝくかけはあるう昔より引つゝんとて千
人方をいくえいく数を引きわしこゝ滝かし
動くやこゝやたゝこ縁とかき昔天地雷新乃ぶく
加ゝ大風波記うまきゝ上ゝんとせ新碑け編きれくゝも
ちゝ海ゝ潮まく海ひゝ絵ゝゝまバ絵ゝゝゝゝとげゝゝゝ
大雪新ゝいうう行ひゝうゝも滝風滝ゝ滝の前ゝせゝ
山寺をいゝゝてゝ滝ゝ新ゝ新ゝ三代目乃
大雪雪氣ゝゝ新ゝ行ひぬゝ三代目乃
何の糸まやゝゝゝゝゝゝゝ乃吹ゝまバゝゝ

[illegible]ものとこいつまとうとい就神いつよせごとして[illegible]とこいうで
教ちぐるや法師引上ぐるこうして[illegible]乃
語めを用ひで用ゐをおまえ[illegible]せごやとして髮乃毛を入く
[illegible]大猿をおびくしく猿乃就[illegible]ひ紅[illegible]
[illegible]を[illegible]入く船乃猿をやうくまづめ彼猿乃上
ふいくう猿上付くる綱を船上蒙[illegible]ひ付て彼つみ
[illegible]石を海中撞拵くふ紅潮[illegible]深上付く
猿もやうくうごく猿[illegible]あれ[illegible]動雷電
して風おびたゝ姿おろうて[illegible]をとくしづめく彼
山を碎けばなゝこうくひくこうまるごよ紅もんひみどんよ

猿も就ハつをけくよくまトよろう又海[illegible]深[illegible]
まうう大原[illegible]あごく人[illegible]東田地[illegible]彼猿し人民ハ[illegible]
大方[illegible]ひふしぐるくハ[illegible]海[illegible]まく[illegible]乃面[illegible]上[illegible]
[illegible]面寄代乃仙ひて才く[illegible]乃もものよあびたち
[illegible]ひ[illegible]ひ[illegible]ひ

作まうくるで猪を生ふ稲をうゑ麻
乃毛をうゑとうゑとうゑとうゑ永く海底乃ものとはなれくと絶
まうかーむとう抜めうて作ゆ八雲やまでもさかるもし
をでしをか越おの乃ゑ郎乃たとうみも猪う海といふ
ゆて海底ゑ猪あり芭蕉葉あごと絶ゑ拾へく
月ゆづこ猪ハまづめる海乃底
とうふ麦ゆあり麦ゆ猪を麦ふ和の猪戦猪をを
事ゆり猪ハ敵神乃和ゑるものゑれバをを猪和ゑ必ず
うづるとうゑくあをまあくうをうゑ乃ゑもあゑバ猪
猪乃ゑも敵神乃猪をを拾うまうづうゑ猪せーめぐーゆ

此作せう余て又ゑゑ考ふうゑ事ゆ猪ををうをゆ
巻ーゆ

西遊記続編巻之二